

モノレイヤー/グレージング アングル 反射測定アクセサリ (Monolayer/Grazing Angle Specular Reflectance Accessory)



特徴

- ・グレージング アングル機能
- ・単分子膜の測定
- ・連続角度可変(8° ~ 85°)
(使用する分光器により異なることがあります)
- ・容量8.9mlの液体用トラフ
- ・試料サイズ 85 × 22mm(液体)
140 × 35mm(固体)
- ・偏光子マウント組込
- ・試料測定エリア規制用アパーチャー絞り
- ・液体フィルムの圧縮/延伸機構
- ・不活性なPTFE液体試料用トラフ

アプリケーション

- ・固体試料の反射-吸収分光分析
- ・ラングミュアー-プロジェクト 膜の測定
- ・界面活性剤
- ・生体膜中の液体
- ・半導体
- ・塗料
- ・レジン
- ・ポリマー塗膜
- ・つや消し試料表面
- ・表面の分子

モノレイヤー/グレージング アングル 反射測定アクセサリ

モノレイヤー/グレージング アングル 反射測定アクセサリ P/N **GS19650** はFT-IRでの気液界面単分子膜のその場観察(in-situ)とグレージングアングルによる固体基板上の薄膜を高感度に測定する二つの目的を兼ね備えています。

このアクセサリ試料ステージは一方の測定目的から他方へ交換を容易に行うことができます。

入射角 8° ~ 85° までの範囲を殆どの分光器上で迷光なく対応します。

アパーチャー絞りはグレージング角付近における試料上のビーム位置を再定義するために用い、性能強化を提供します。

単分子膜測定モードでは、界面活性剤、タンパク質、洗浄剤、オイル、ポリマー、および生体膜中のリン脂質を含むさまざまな単分子系において溶媒和、分子配向、配置、および相転移などの情報を得るために、それらのネイティブな環境における研究でご利用頂けます。

PTFEで作られた特別な液体用サンプリングトラフは、液体上の単分子膜試料作製のために使われます。

回転可能な偏光子マウントと延伸機構はフィルム表面の研究援助に提供されます。

SpecacのP/N **GS12000**シリーズ偏光子のいずれも偏光子マウントにセットすることができます。

偏光子の基材は、測定する中赤外領域の波数範囲により各種選択できます。

モノレイヤー/グレージングアングル測定アクセサリにおいて固体試料表面を測定する為のフラットな試料ステージと液体試料のサンプリング用トラフが標準で用意されています。

モノレイヤー/グレージングアングル反射測定アクセサリにおいて重要なポイントは試料表面での測定エリアが赤外光の入射角に依存していることです。

それが液体試料または固体の表面であるかどうかにかかわらず、角度がより浅く(すなわち単分子膜測定などで入射角85°の最大に)なる時に、赤外光は長楕円形になり試料表面での赤外光の広がりはより大きくなります。

従って、試料からの信号を最大化するために、より長く、より薄い試料サイズが必要となります。

グレージングアングルでの反射測定では、反射する光量が非常に少なくなりますので、MCT検出器などの高感度検出器での測定をお勧めします。

液体試料では、液状表面サイズは85mm×22mmで、固体試料では最大140mm×35mmが対応できます。

モノレイヤー/グレージングアングル反射測定アクセサリはベンチマークベースプレート方式と異なり、設置されるFT-IRのメーカー、機種によっては互換性が取れないことがありますので、ご注文時にメーカー名、モデル名をお知らせ下さい。分光器によっては最大入射角85°にセットできないことがあります。

しかし、大多数の分光器において、グレージングアングル反射測定アクセサリをご利用頂けますが、異なる分光器であっても、適切なベースプレートに交換することでお使い頂く事ができますので、ご相談下さい。

オーダー情報

モノレイヤー/グレージングアングル 反射測定アクセサリ

GS19650	ベースプレート付光学ユニットの他に以下が含まれます。 ・水平試料ステージ ・アパーチャー ・偏光子マウント ・PTFE製試料トラフ
---------	---

ご使用されるFT-IRのメーカー、モデル名をお知らせ下さい。

スペアー及び消耗品

GS19662	PTFE製試料トラフ(単分子膜測定用)
GS19663	アパーチャー及びアパーチャーホルダー